



札幌医科大学後援会だより

令和3年4月

後援会の概要

- 札幌医科大学後援会は、在学生の父母を会員とし、その会費をもって事業運営を行い、大学の教育事業を後援し、その発展に協力することを目的としています。

後援会の事業内容

- 後援会では、大学の教育活動等への支援や学生の実習・海外研修に対する支援、福利厚生や課外活動（サークル活動等）への支援等の事業を行っています。

【令和2年度における主な事業実績】

大学の教育活動等への支援

◇ 学生用図書の寄贈

令和2年度も附属総合情報センター（図書館）に図書を寄贈しました。

◇ 各種国家試験受験料等の助成

学生の国家試験（医師・看護師・保健師・理学療法士・作業療法士）受験料及び国家試験対策模擬試験受験料の一部助成を行いました。

また、国家試験対策用コピー機のリース料を負担しました。



図書館学習スペースの整備

◇ 学生の学習スペース充実のための助成

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、例年助成していた事業等の一部を実施することができなかったことから、学生からの要望を受け、附属総合情報センター図書館学習スペースの充実を図ることを目的とした助成をしました。



学生ロッカーの整備

学生用施設設備支援特別会計については、大学の費用で賄うことが難しい学生用備品等を寄贈する目的で積み立てをしています。令和3年5月末の教育研究棟Ⅱの新設に合わせて、ロッカーを特別会計で購入、寄贈しました。

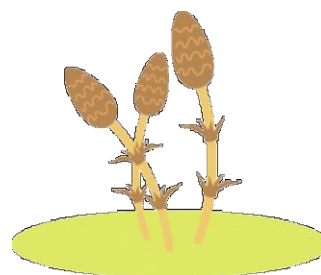


国家試験の結果が発表されました

◇ 令和3年2月に実施された医師・看護師・理学療法士・作業療法士・助産師の各国家試験の結果は次のとおりです。

○ 医師国家試験	109名が受験	103名が合格
○ 看護師国家試験	51名が受験	51名が合格
○ 保健師国家試験	22名が受験	22名が合格
○ 理学療法士国家試験	19名が受験	19名が合格
○ 作業療法士国家試験	21名が受験	19名が合格
○ 助産師国家試験	17名が受験	17名が合格

☆ 看護師国家試験は、18年連続合格率100%を達成しました。



令和2年度卒業式が行われました

去る3月19日（金）、札幌プリンスホテルにおいて令和2年度札幌医科大学卒業式が執り行われました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、残念ながら式典を開催することができませんでしたが、今年度は、マスク着用、アルコール消毒などを徹底し、ソーシャルディスタンス確保のため、学部ごとに開始時間を分けて開催しました。出席者の人数制限により保護者及び来賓者は、残念ながら出席いただけなかったことから、北海道知事から卒業生へのビデオメッセージをいただくとともに、保護者へは、式典の様子をyoutubeで配信しました。



後援会は、保護者の皆様のご支援のもと活動を行っております。

今後とも後援会へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

札幌医科大学後援会事務局 〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

北海道公立大学法人札幌医科大学 事務局学務課内 TEL 011-688-9463